

令和3年度第1回  
社会教育委員会・文化ホール運営協議会議事概要

日 時：令和3年8月4日(水)

午後2時～5時

場 所：西公民館美術室

出席者：別紙のとおり

○午後2時開会

【1】あいさつ

【2】施設見学

- ・図書館
- ・ユーベルホール
- ・シートス

※その他施設については資料により説明

【3】議事

豊能町の現状と生涯学習施設の今後について

○午後5時閉会

## 令和3年度第1回社会教育委員会・文化ホール運営協議会主な意見の整理

### ①社会教育委員会・文化ホール運営協議会における意見の反映や町の体制について

- ・以前にも同じような議論をしたが、その後の整理が伝わってこない。意見が夢物語だったのかどうかもわからなかった。今回も同じようになってしまわないか。
- ・意見に対する検討やこたえがなくては、時間の無駄になってしまう。
- ・施設を残してほしいと言ったところで、それが伝わるのか。学校再編について議論した際は、社会教育委員会として意見を出しても、町長が変わり、対応が変わってしまった。
- ・重要な問題なのに短期間に担当が変わり、地に足の着いた議論ができない。
- ・問題が解決するまで責任者がその場にいるべき。個人の責任というよりはトップの資質の問題。

### ②議論の前提条件について

- ・現実的な議論が必要。
- ・今のまま続けていくことは無理というのははっきりしている。それを事務局ははっきり言うべき。
- ・ここまでなら費用を出せる、という具体的なものがなければ議論ができない。
- ・他の施設も含めた検討や、財政、学校再編とのリンクの問題もある。社会教育委員会では、そのような検討がなされた後、社会教育活動の可能な範囲などを具体的に提示したうえで議論すべきでは。

### ③議論の方向性について

- ・予算の問題と、施設の問題があり、どれを残すのかという優先順位をつけなければいい話。お金がなければできないのでどうしようもない話なのに、なぜそれが議論になるのか。
- ・施設はそれぞれに文化やスポーツなど目的をもっており、「ここを閉めたらよい」とは中々言い難いが、現実には難しい状況であり、必要なものかどうかの議論は要る。
- ・どの施設も食べるだけではない、生きていくために必要なもの。複数あるわけではないのでこれ以上少なくすることはできない。どの施設も必要という認識はもつべき。
- ・なくしてよい施設はないと思う。生きがいや、やりがいを持つ場は必要。
- ・身の丈以上のものをつくってしまったきらいはあるかもしれないが、建てた以上耐用年数まで使っていくべき。活用するための工夫が一番大事。
- ・今日の資料の内容では「つぶす」「つぶさない」の議論にしかない。

- ・お金がないのであれば、それぞれの施設で、どこをどのようにするのかを考える視点が必要。もっと他に方法があるといった議論がない。
- ・運営方法を変えて施設を残すこともできる。その際のアイデアや労力、知恵を出すのは住民で、行政マンのアイデアでは無理。「このような運営をしていくのであれば、その施設は残す」という議論をしなければならない。
- ・資料に一人あたりの費用が示されているが、受益者負担の議論があってもよいのでは。
- ・税込だけでなく、少しでも豊能町のよいものをアピールして収入を得る方法も真剣に考えるべき。

#### ④住民や専門家の参画や検討体制について

- ・議論はそれぞれの施設の利用者に落とし込んでいくべきでは。利用者や町内の引退した専門家に意見を聞くなどした上で、その施設を残すのかどうかを考えるべき。
- ・専門家の意見も聞き、こういう規模までの設備にすれば、ここまで最低楽しんでいただける、その際施設の付属設備をどの程度のものにするかなどの検討がなされる必要がある。
- ・空論ではなく、住んでいる人がどういうふうにしたいのかという声を届けるべき。
- ・この場でざっくりした意見を言うのではなく、施設ごとのプロジェクトチームを作る方法もある。

#### ⑤学校施設との関係について

- ・統廃合で学校に空きが出る。公民館も校区ごとに開設していくのかを考えてもよい。
- ・空いた学校を使うにもお金がかかる。前の会議でも言ったが、いまから新しいものを建てるのは無理。であれば、今は学校に他の機能を入れ込む、という方法しか考えられない。
- ・学校を聖域とせず、どこにどの程度投資しなければならないかということを考えるべきである。

#### ⑥その他

(答申としてまとめることについて)

- ・社会教育委員・運営協議会として意見をまとめる必要はないのでは。

(議事録の公開について)

- ・住民はどのような話がされたということもわからない、資料も知らない。議事録や資料を見てもらい、それを見て、我々にも意見が集まり、伝えることもできるので良いと思う。
- ・住民一人ひとりにかかわる問題なので、公開してはどうか。

